

青梅第四小学校授業改善特別支援教室ひまわり

【教科】自立活動 【単元名】「カテゴリービンゴ」/「風船バレー」 【学年】ひまわり

【日時】IO月9日(水) I·4校時 IO月II日(金) 2·4校時

本時のねらい

- ・ビンゴをさせるために、他のチームの選びそうなものを予想する事によって、他者意識をもてるようにする。
- ・知らない言葉に触れたり、カテゴリーについて学んだりする事で、生活に役立てられるようにす 本時のこだわり!!
- ・オリジナルのビンゴシートを作る事で、「やってみたい!」という意欲を高める。
- ・オリジナルのビンゴポーズをチームで考える事で、チームの一体感を高める。

段階	学習活動	指導・支援(○) 評価(☆)
活動 I 導入	1. ウォーミングアップをする。	〇今日の活動に合った課題でカテゴリーを学ぶ。
(5分)	〈めあて〉①相談して決めよう。②	2知らない言葉を覚えよう。
展開	2. カテゴリービンゴの「ビンゴシートの作り方」に	Oモデリングでは、良い所を見つけるという視
(15分)	ついて説明を聞く。	点をもたせるようにする。
(10分)	 3.個人で、表から8つまで鳥の名前・体の名前を選ぶ。 4.チームでどこのマスにどの言葉を入れるのかを相談する。 5.「ビンゴゲーム」について説明を聞く。 6.ペアでビンゴをした時のポーズを決める。 7.チームで一つずつ発表をして、ビンゴを進める。 	 ○カラーのワークシートを前に掲示し、チームごとに絵を見に来られるようにする。 ☆相談して決めているか。(ペアワーク) ○自分の意見を伝える際には、話型を示し、伝えやすいようにする。 ○ポーズをする事で、友達と喜びを表に出す事の良さを感じられるようにする。 ☆相談して決めているか。(ペアワーク)
まとめ (5分)	8. 振り返りをする。 (ペア⇒全体)	〇チームの良かった所を具体的に伝える。 【A 児童の評価】 (☆友達の良い所を見つけているか。) (振り返り)

活動2	「風船バレー」	O友達の名前やドンマイ・ナイスのどれか
(1 0 分)	★ルールを守ろう	〇及達の名前やトンマイ・ティスのとれか
	★声をかけよう	一つは声を掛けられるように指導する。
	・連続では打てない。	
	・チーム全員が触ったら相手チームに返せる。	
	2点を確認する。	